

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	ウォーリア	Lv.1:		レベル	3
サポートクラス	サイバーオーガン	Lv.1:	バーサーカー	性別	男
称号クラス				年齢	25
種族	アーシアン			境遇	閃光
出自 (効果)	任意：屈辱			目標	大願成就

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	11	17	8	9	8	9	9
ボーナス	3	5	2	3	2	3	3
クラス修正	2	1	2	0	1	0	0
他修正							
能力値	5	6	4	3	3	3	3

HP	52
MP	36
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	戦車砲	視界	-2	20	0	0	0	-5	0
左手									
頭部	ライダーメット					4			
胴部	ドライビングウェア					7			-1
補助	装備不能								
装身具	調味料セット								
能力値				6	0	4	0	3	7
スキル			1	2		4	4		
その他					-5	5			
総計(右)				5	22				
総計(左)						-1	20	7	2
総計(両)									m
ダイス数				3 d	2 d	2 d			

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	6		1	7	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	3			3	+ 2 d
アイテム鑑定	3			3	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

現在重量：	40	所持金：	0	預金・借金：	
最大重量：	61				

所持品	
旧型戦車	鉄 (100G) × 5
ウェポンマウント>グレートソード	動物の骨 30G × 2 動物の骨 50G × 4 コナモリの羽根 50G × 3
冒険者セット	戦車砲の残骸 3000G × 1個
HPP	
MPP	
毒消し	
団子	
おむすび	
グレートソード	
	紙巻の魂 50G × 1個 上質の布 20G × 4個 ゴーストの皮 100G × 1個

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
アーシアン：事故	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果：	【物理防御力】と【魔法防御力】に+2、また作成時のみ現代アイテムの価格が1%にする							
ウェポンガード	1	4	DR直後				防御中1回、両装備	
効果：	あなたが受ける物理DMG-[武器の攻撃力/2]							
カバーリング	1	2	DR直前	至近	単体		防御中1回	
効果：	カバー							
バーサーク	2	3	マイナー					
効果：	武器攻撃のDMG+[SL×3]、リアクション-1D。シーン終了かマイナーで解除するまで持続							
AM:両	1		パッシブ				両使用	
効果：	武器を使用した命中判定に+1D							
ソウルヒート	2	3	バーサーク					
効果：	【狂戦士化 (SL+1)】を受ける							
インプラントウェポン	1		パッシブ					
効果：	種別：内蔵を買える							
メタライズ：リム	1		パッシブ					
効果：	物ari防・魔防+2、武器攻撃のDMG+[SL×2]。補助防具のアイテムを装備できない							
ヒートドライブ	1	5	マイナー				内蔵使用	
効果：	白兵攻撃のDMG+[SL×2]、ダメージを<火>属性の魔法DMGに変更する。MP終了まで							
イクウィップリミット	1		パッシブ					
効果：	装備の重量制限+5							
アスレチック	1		パッシブ					
効果：	登坂・跳躍に+1D							
トレーニング：器用	1		パッシブ					
効果：	器用基本値+3							
フェイス：グローブリス	1		パッシブ					
効果：	器用判定+1							
効果：								
効果：								
効果：								

CL1：ウェポンガード カバーリング バーサーク AM:両 ソウルヒート

世界大戦中、太平洋に突如現れた島とそこに食糞う邪神軍と戦うために結成された「人類連合軍」の陸軍に所属。其処では「邪神」と呼ぶべき存在で、人類は等しく侵され犯され冒されていた。特殊任務中に戦車隊を率いて作戦地へと移動していたが、銀色とも虹色とも取れぬ光に襲われ、気付いたらエリンに居た。

初めは戸惑ったものの、元の世界より遥かに平和でのんびりとした世界で精神療養しながらひっそりと暮らしていたが・・・2年前に妖魔の大軍に住んでいた村が襲われた。そして知ってしまったのだ。この世界にも邪な神を名乗る存在がいて、ソレが人類を脅かしていることを。邪神が存在するなら滅ぼさなければならぬ。その教えと信念を胸に朽ちた馬小屋に隠していた戦車を引っ張り出し、グランフェルデンへと向かったのだった。